

むっくら

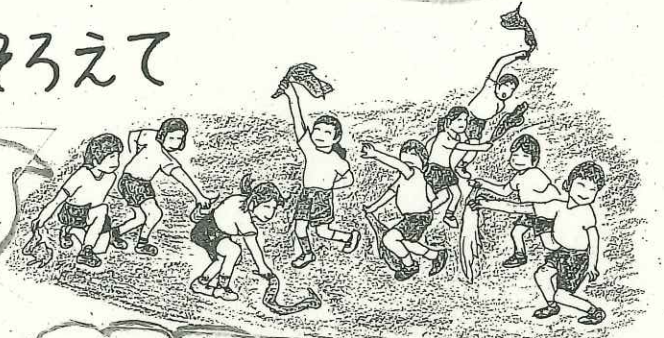


つながるなかま まち いきいき 六浦っ子

11月

気持ちと動きをそろえて

1・2年 ここにこGUTS!
なかよしSTAR☆

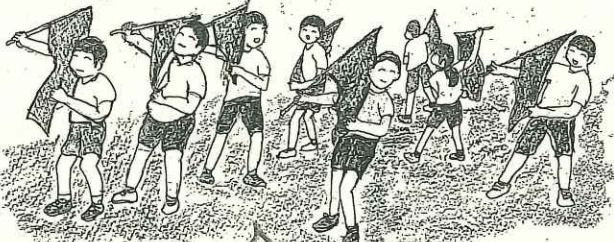
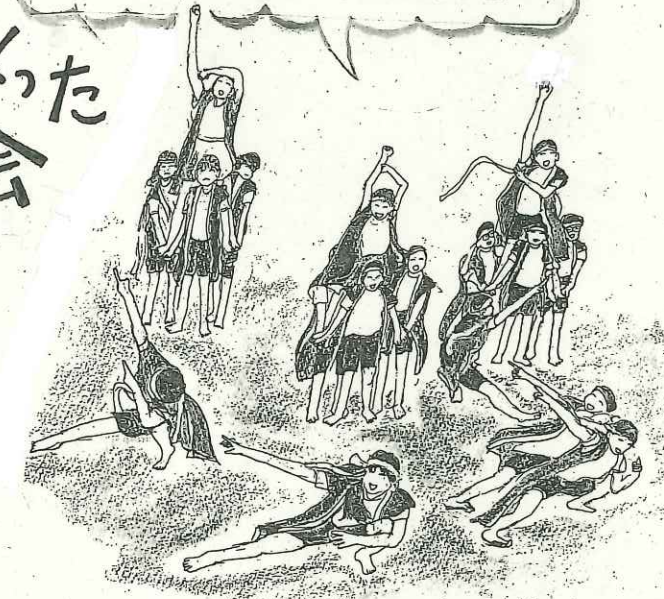


5・6年 六小ソーラン2020

みんなであつた 運動会



赤白対抗 高学年リレー



3・4年 翻せ!六浦の華

副校長 星 純一

今年も富士山が雪を頂く季節になってまいりました。われらが六浦のお伊勢山も少しずつ色づき始め、校外学習で出かけた1年生や2年生が、そこでとれた秋の虫や草花などをうれしそうに持ち帰ってきました。いよいよ秋も本番です。

10月11日(日)、運動会を開催いたしました。私が好きな運動会のシーンは数多くありますが、その中でも大好きなシーンの一つが、運動会が終わり、片付けが終わり、誰もいなくなった校庭です。さっきまで、あんなに盛り上がり、歓声がこだました会場があつという間に静まり返る。それは、少し寂しいことではあるのですが、終わったとたんに、PTAをはじめとする保護者の皆さんや地域の皆さんがわれ先にと片づけを手伝い、すぐにでも体育の授業が行えそうなほど原状回復をしてくださる力、その力が驚きであり、ありがたさであり、何とも言えないフィニッシュの形に思えるのです。今回も、自ら進んでお手伝いしてくださった方々がたくさんいらっしゃいました。もちろん、雨上がりの校庭のコンディションを高めるために、朝早い時間からも、たくさんの保護者の皆さん、地域の皆さんに準備のお手伝いをいただきました。そんな多くの方々の支えがあるからこそ、私たちは、運動会を無事に行い、充実したフィニッシュを迎えることができたのだと思います。

今年の運動会では、大きな声を出すことが制限されました。それでも子どもたちは手を叩きうちわを扇いで一生懸命応援しました。演技では、互いに触れ合わず手をつなげなくても、心をつないで表現しました。秋のすてきな思い出を支えてくださった六浦のすべての方々に、心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。